

# 町史編さん室だより

## 年中行事

昭和57年刊行の『大口町史』には、多くの年中行事が紹介されています。今では聞かなくなった「山の講」については、「2月7日と11月7日はヤマノコ」といって、材木屋・大工職人・山仕事などを業とする人が山の神に感謝し、赤飯・ボタモチなどをお供えした」とあります。

『年中行事大辞典』には、「愛知県や中部地方の山村で山の神を祀る行事」と書かれています。山村の事例として、山仕事を休むこと、前日と当日のお供えについて紹介しています。また、山村だけでなく愛知県の平野部の事例として、2月7日に山の神が田の神になり、11月7日に田の神が山の神になる日として祀ると紹介しています。

おそらく、大口町を含む平野部で、同様に山の神信仰(田の神信仰)があったと思われる。大口町内にも、江戸時代の村絵図や明治時代の地籍図を見ると、「山の神」の碑が集落ごとに見られます。

大工職人や山仕事をする人が山の

神に感謝する日でもあり、農家でも2月7日に山の神が田の神になり、11月7日に田の神が山の神にもどる農耕の神様として感謝する日でもあったと考えられます。

「精霊流し」については、8月15日、夕方になると各家の庭で送り火の松明を焚きます。そして、ワラで作った舟形に蓮の葉を敷いてお供えをのせ、松明を灯して近くの川へ流しました。これを「精霊流し」と呼び、お盆の最後におこなう伝統的な行事でしたが、環境に配慮し、川へ流すことはなくなりました。

昭和59年から平成4年の『広報おおぐち』8月号には、毎年「精霊流しを自粛しましょう」と題したお願いが掲載されています。9年間、毎年掲載されたことから、当時、精霊流しという伝統的な行事への想いの深さから、川に流す行為が続いていたことがうかがえます。

## 問合せ先

町史編さん室

☎95-3464



▲精霊舟 (大口町歴史民俗資料館蔵)



# ウィル大口NEWS

VOL.30



こちらよりホームページをご覧くださいませ↑

## 柔道教室 7月開講

初心者でも安心して柔道ができるように丁寧に指導。経験者の方も大会優勝を目標にスキルアップできます！女性指導者も在籍！新しい施設で、柔道を始めてみませんか。

**対象** 小学生から中学生

**会場** 大口北防災センター(旧屋内運動場)

**日時** 水・金曜日 午後7時から9時

**無料体験教室** 詳細はホームページをご覧ください。



## プログラミング教室 3部制でスタート

初級クラス	論理的思考力を高めて「プログラミング的思考」を身につける
中級クラス	プログラムを組む力を身につけて、オリジナルのプログラムを作成。
上級クラス	学んだことを応用し、コンテストに向けて作品を作成。

**対象** 小学3年生から中学3年生

**会場** 大口町中央公民館 C会議室

**日時** 隔週土曜日 午後3時40分から7時(3部制)



### 教室一覧

多目的スポーツ/水泳/サッカー(尾張FC)/幼児体操/園児体操/小学生体操/チアダンス/キッズダンス/硬式テニス/ソフトテニス/バレーボール/フィールドホッケー/柔道/SUPヨガ/のびのび健康体操/健康麻雀/うたごえ喫茶/プログラミング/イングリッシュスクール

### 指定管理施設

オークマグラウンド/オークマ温水プール/わかしゃち国体記念運動公園/秋田グラウンド/河北グラウンド/総合テニスコート/大口町テニスコート/大口町野球グラウンド/ゲートボール場

NPO法人ウィル大口スポーツクラブ事務局 オークマ温水プール2階 (月曜・火曜休業日) ☎95-1313  
水曜日から土曜日 午前10時から午後6時/日曜日 午前10時から午後5時 (午後0時30分から1時30分除く)